



瑞穂の四季



発行：三木市高齢者大学大学院自治会
 発行責任者：自治会会長 立石 勲
 編集委員：草間 透 中西富美
 発行日：平成30年12月6日
 自治会便り 第44号

体育祭に参加して

10月5日体育祭 勤労青少年センターにて

10月5日の体育祭に参加させて頂き、大学生の皆様と楽しく有意義な1日を過ごすことが出来ました。大学生、実行委員の方々にお礼を申し上げます。応援タイムでは、後輩に優しいエールを頂き、感動をいただきました。学友の懐かしい顔と久しぶりに出会う機会を得、合同チームで盛り上がった1日でもありました。今回の体育祭は、「無理はしない」「怪我をしない」「優勝は考えない」「楽しく」をスローガンにゲームに挑みましたが、ゲームの得点が拮抗してくると、「優勝は…」が頭の隅から消えていった様でありました。あるゲームでは8名のところ9名が参加して負けて皆で大笑いした。まっ、1名余分に参加できて良かった、良かった！

結果は、僅差で準優勝になってしまった。来年も元気で、楽しい体育祭に参加させて頂きたいと思えます。

1年 古谷俊彦



生涯の思い出の1ページ

○高齢者大学を含め6年間の締めくくりとして2年生6名の卒業旅行。当初ツアーバス便乗と言う案もありましたが最後の旅行と言うこともありジャンボタクシーを貸し切り1泊2日の行程で館山寺温泉と大井川鉄道SLの旅。両日とも好天に恵まれ、まさに生涯の思い出の1ページとなりました。



○2日目は本命の大井川鉄道SLの旅。ホテルを9時に出発し途中浜名湖を遊覧すること20分。目的のSL列車は静岡県の新金谷駅を出発し、昔懐かしい蒸気機関車の煙とにおいを満喫すること50分。紅葉を見ながらの思い出に残る旅でした。2年 草間 透



大学院2年生卒業旅行

<11月20日(火)~21日(水)>

○1日目は世界に誇るトヨタ産業技術博物館の見学。グループ発祥の地、豊田織機本社工業の面影が残る工場跡地を再現し「繊維機械館」と「自動車館」の2館から構成され、創業当初からの技術の変遷が手に取るように見事に再現されていました。(写真左)



暗い空からは雨が降っていた。バスは予定通り緑ヶ丘から吉川で全員(17名)を乗せて中国道を東に走った。京都を過ぎると東の空は明るくなり、雨はやんできた。

最初の訪問地郡上八幡の古い町並みや、きれいな水路、全国名水百選の宗祇水の泉などを散策し、郡上を後に長良川鉄道の清流列車で、長良川を右に左に見ながら美濃市駅までゆるやかな時を過ごした。宿に着いたのは、ミニツアースタートの15分前だった。川原町の古い町並みは、提灯の明かりに照らされ信長の時代が蘇った。

江戸時代より時を刻む、長良川温泉十八楼で宴会は始まった。僅かビールで酔いは回り、カラオケに声をしぼり、それに合わせて踊り長良川の清流のように時は過ぎた。

12日(金)、始発8時の金華山ロープウェイ乗場には、16名が集まった。金華山は標高329mで、その頂上に聳える岐阜城は織田信長の居城として知られ、この天守閣から京に向かって「俺は天下を取るぞ!」と叫んだ天下布武の原点となった城だ。天守閣からは、長良川や遠くに連なる伊吹山や御嶽山が一望でき信長が天下を取ろうと誓った思いが解るほどの絶景だった。金華山を後にNHK「半分青い」の舞台「いわむら城下町」の観光ガイドさんの明快な語り口は、往時の暮らしを蘇らせた。岩村を後にバスは三木を目指して走った。皆様のご協力で無事に岐阜の旅は終わった。

長良川の清流の美しさと、金華山に聳える岐阜城のスケールの大きさが心に焼付いた2日間だった。

1年 上原 守



みずほ地域交流 GG 大会

11月10日(土)9:00~12:00
 みずほの郷グラウンドにて

好天の中、交流グラウンド大会が行われました。昨年一昨年は悪天候のため中止になっていました。今年も昨夜の小雨で心配されましたが、グラウンドコンディションも良く盛大に行われました。地域の3チームと大学・大学院2チームで行われました。野山では紅葉が始まり深まりゆく秋の中さわやかな時間を過ごすことができました。チームの結果は下記のとおりになりましたが、ホールインワン賞・個人賞は、大学生が沢山獲得していました。お世話いただいた役関係者の皆様ありがとうございました。

結

チーム結果 1位旭松会
 2位下南チーム
 3位大学チー

